

プラットフォームの連携体制・中長期計画又は基本方針の概要図

【現状・課題】

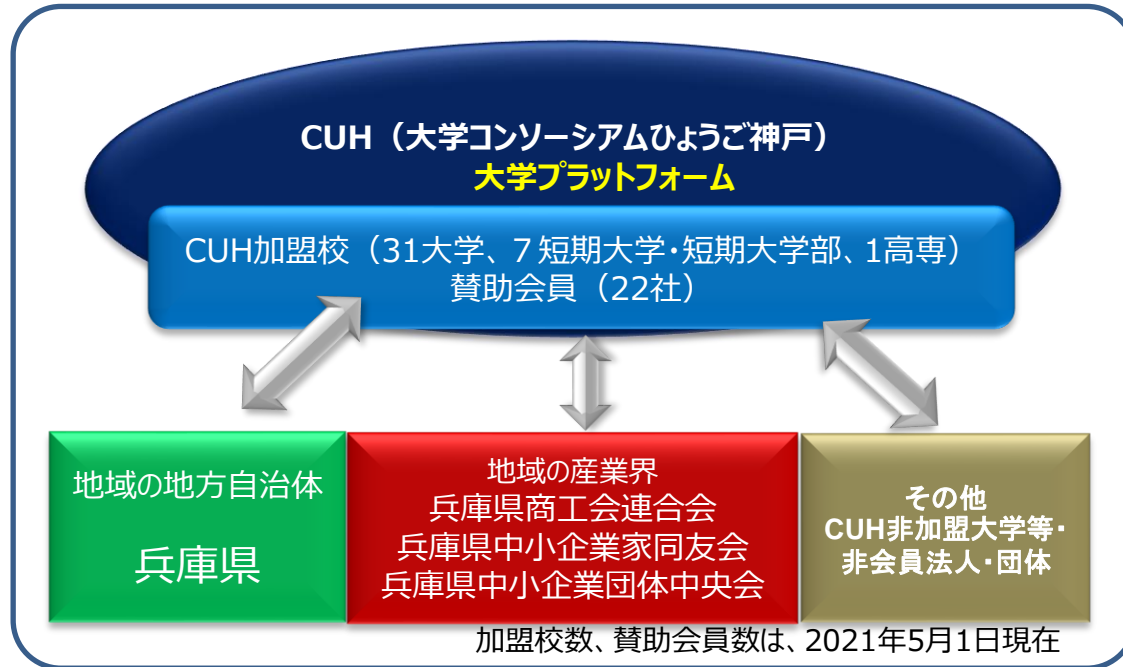
- ・兵庫の人口流出は平成25年以降、全国でワースト2～5位。この4年間の転出超過は約2万6千人で、20代が目立つ。18歳人口の減少と県外大学への流出が問題。既に募集停止大学3校。
- ・兵庫県の施策として2017年度「兵庫で働こうプロジェクト」開始。県と県内37大学が就職支援協定を締結。兵庫県および産業界と大学の更なる連携強化、若者の県内企業への就職の促進が課題。

【ビジョン・目標】 次代を担う、個性あふれる「ふるさと兵庫」人材の育成

- ・国際的視野をもち、地域産業を振興できるイノベーション人材
- ・ふるさとの魅力づくりを担う人材

兵庫県内大学が連携して、兵庫県、産業界とともに、「若者が育ち、活躍する県」であることのメッセージを県内外に発信するため、兵庫県内若者人口の増加（県内企業就職率33%の実現）、大学教育・地域創生の活性化への貢献が明確に可視化されるプラットフォーム活動を展開する。

プラットフォーム：ひょうご産官学連携協議会



【取り組みの概要】

1. 地域の活性化、県内の若者人口増加のための連携事業

地域の活性化のための県内企業就職率の向上、地域の活性化のためのUJIターン就職の促進、大学進学者の県内残留と円滑な高大接続、高等教育機会の偏在への対応のための連携事業を進める。学生が所属大学の垣根を越えた学びに対し、県内への関心をより深め、「ひょうご五国」の芸術・文化継承・発展への動機づけもはかる。

2. 地域課題と向き合う交流を通じた社会人基礎力の養成事業

学生プロジェクト事業、神戸市社会福祉協議会・ひょうごボランティアプラザ共催学生ボランティア事業、日本財団学生ボランティアセンター協働 防災・災害復興支援学生ボランティア育成事業などにより、社会を生き抜く力を育む。

3. “ひょうご神戸”の国際性を活かしたグローバル教育支援事業

ひょうご留学生インターンシップ、模擬国連演習、学生海外派遣プログラム、Global Career Seminar in Japan Offered by Cross-Cultural College、兵庫県英語プレゼンテーション・コンテスト、プラットフォームを活用した留学生就職促進事業、兵庫国際交流会館拠点推進事業等による国際教育を実施する。

4. 県内大学の教育・研究の質を高める多元的研修事業

大学単独では提供しにくい多様な課題について、兵庫県、企業とも協力し、教職員の資質を向上させることを目的とした研修を継続的かつ多元的に実施する。